

平成26(2014)年 No.497



広報 のだ 9 月号

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
E-mail soumu@vill.noda.iwate.jp

内 容

- 野田まつり 山車組競演 …… 2～5 頁
- 躍動 …… 6～7 頁
- むらの話題 …… 8～10 頁
- 生涯学習コーナー …… 11 頁
- 村からのお知らせ …… 12～13 頁
- お知らせ・情報ステーション …… 14～15 頁
- 1歳になったよ!、のどんちゅ …… 16 頁



下組復活の思い

2011年3月11日の大震災から3年と5カ月が経ち、震災以降に迎えた3度目のまつり。震災により地域の人々が離れ離れに暮らしていた下組が今年復活の山車を引き出しました。

(関連記事 2～5 頁)

野田まつり

山車組競演



津波に流され瓦礫に埋もれた山車の台車

震災による山車の被害
2011年3月11日の津波により、下組の山車は流され、平成18年から自分たちで作り続けてきた山車の飾りや小太鼓、笛などを全て流失しました。
旧野田村保育所に保管していた山車の台車は250メートル程西に押し流され、海水によりブレーキが錆びたり、荷台部分の枠が激しく損傷していました。あまりの被害の大きさに何も考えられない状態の中、下組組頭の晴山浩喜さんが周囲の助けを借りて瓦礫の中から引っ張り出しました。

被災した上組が運行を決め、中



3者合同の山車 風流 龍虎の戦い(2012年)

毎年迎える まつりの季節の中で
2011年、震災前に行われていた「のだ観光まつり」ではなく復興イベントとして、鎮魂と復興の願いを込め、被災を免れた1台の山車を上組・中組・下組が共同で運行しました。同イベントはのだ観光まつりの中止を知ったボランティアが中心となり、村民を励ますために開催されたものでした。
2012年、震災により2年ぶりとなる野田まつり(旧のだ観光まつり)が開催され、前年同様3者共同での山車の運行となりました。

2013年には、山車の台車が被災した上組が運行を決め、中組さん、よく頑張ったね。よ



上組 風流 巴御前馬上の戦い(2013年)



下組 転禍為福～不死鳥の如く～(2014年)

組・上組がそれぞれ山車を引き出しました。賑わいを取り戻す野田まつりは、村が復旧・復興に向かっていることを感じさせ、住民を励ますものとなりました。

く山車を完成させたね」と労いと励ましの言葉が送られました。
下組の小田あゆみさんは、「下組だけ山車を出せなかった時は、寂しさを感じる時もありましたが、今年組の山車を出した時に、他の組の方々や観客のみなさんに「おめでとう」「よくやったね」と温かい声をかけていただいて、周りの人たちが待っていてくれたのかなととても嬉しかったです。山車を引き出すおじちゃんたちもとても生き生きしていて「これがおまつりだな」と実感しました」と喜びをかみしめていました。

上組 風流 義経一ヶ谷の戦



下組 転禍為福～不死鳥の如く～



上組・中組・下組が勢ぞろい

8月22日(金)から24日(日)まで開催された野田まつりでは、3年ぶりに3者の競演が実現しました。

震災により太鼓や笛、山車の台車や飾りなどが損壊・流失などの被害を受けた組もあり、震災以降、2011年、2012年は上組、中組、下組合同の山車を、2013年には上組の復活により、上組、中組がそれぞれ山車を引き出しました。

震災から3年と5カ月が経った2014年、ついに下組が復活を遂げ3者が出揃いました。

下組復活の軌跡を追う

今回は、震災による被害が1番大きく、3者の中で最後の復活となった下組を取り上げます。

中組 風流 里見八犬伝





宝くじの収益金は、発売元の全国都道府県及び全指定都市に納められ、高齢化少子化対策、防災対策、公園整備、教育及び社会福祉施設の建設改修などに使われています。



財団法人自治総合センターの支援により購入した笛とはんてん

小太鼓、笛、はんてんなどの購入に活用しました。
アサヒホールディングス株式会社の助成事業は、震災で被災した市町村における郷土芸能の保存・発展に寄与するコミュニティ活動に対して行われる事業で、被災した大太鼓の修理に事業を活用しました。



アサヒホールディングス株式会社の支援により修理した大太鼓

小太鼓や笛吹きには他の地区から子どもたちが参加し、聞きなれないはやしに苦戦しながらも日々練習を重ねていきました。太鼓の指導をした大沢直人さんは、「太鼓のはやしを聞いたことのない旭町や本町ではない他の地区の子どもたちも一生懸命練習してくれました。指導する立場としてはなかなか



鬼に色を塗るボランティアの学生たち
人形への色付けや花づくりを手伝ってくれました

さまざまな事業の活用に加え、山車制作を手伝ってくれた人々や小太鼓・笛吹きとして参加してくれた子どもたちの協力が下組復活の後押しとなりました。山車制作には八戸工業高等専門学校を学生を中心としてチーム北リアスの学生・先生が力を貸してくれました。

2011年3月の大津波による被害から3年5カ月。住み慣れた地域が一瞬にして流され、地域の絆を育んできたまつりの文化が断たれる危機にさらされながらも、さまざまな人たちの力を借り、支えられながら3年ぶりの山車の運行となりました。

3年ぶりの山車の運行 〜下組復活の思い〜



太鼓の練習を重ねる子どもたち

か覚えてもらえず教えることの難しさを感じながらの指導となりましたが、子どもたちが本番でしっかりと太鼓を叩いてくれたので驚いたし、とても嬉しかったです。子どもたちとの練習の日々や当日の様子を振り返りました。



下組組頭
ほし野 浩喜さん(旭町・54歳)

震災の時流れた山車を見て「いつかまたやりたい」と思いました

震災の翌年に取材を受けたことがきっかけで組の仲間が集まり、山車づくりを始めることになりました。その時は「少しずつでも始めなければ」という思いでした。

山車づくりが始まり、助成を受けることも決まって「なんとか出さなければ」という思いと「間に合わないんじゃないか」という不安を抱えながら作業を進めていきました。力を出し合っただけで完成させた山車を見た時「ようやく1歩：ようやくここまで来た」と思いました。今回ボランティアの皆さんの助けがなかったら出せませんでした。皆さんの助けが本当にありがたかったです。

組の仲間は、住む場所も離れ、これからのような形になっていくかわかりませんが、自分たちがやれるところまではやって、若者に未来を託したいと思います。

復活の道のり

下組の復活は2012年5月頃台車を修理することから始まりました。頭の晴山さんと仲間の米田智さん、森貝正幸さん、大沢和夫さんが曲がったり錆びたりしている台車の枠を切るなどしながら少しずつ直していきました。

山車の飾り・人形製作を開始したのは今年の5月頃で、制作を開始してすぐは、晴山さんがたった一人で作業をしていた時もありました。地道に制作活動が続けるう



台車に人形を取り付ける作業



人形や飾りに色を塗る作業

ちに作業をする仲間が徐々に集まってきました。それぞれが自分の出来ることを（出来なくても多少無理しながら）取り組み、少しずつ少しずつ進めていきました。下組の山車の人形や飾りは、発砲スチロールを主材料として制作しています。山車の飾りはまず厚紙で型を作り、電熱線により発砲スチロールを切ることで作られます。飾りの型にもよりますが、一つの飾りを切り抜くのに30分程かかる大変な作業です。今年の山車づくりで作った飾りは約300個で、制作に携わる人がそれぞれ仕事を終えてから作業場に集まり切り抜きました。山車に乗せる大きな人形は発砲スチロールを切ったり削ったりすることで形を作ります。下書きはほとんどせずイメージを膨らませて一気に形を造り上げていきました。



人形の髪を付ける作業



発砲スチロールを削り人形を作る作業

仕掛けをLEDライトに決めたのはまつりの2日前だったそうで、本町の狩野さんが下組に寄付してくださった提灯の中にライトを見つけ、思いついたとのことでした。



LEDライトを取り付けた鳳凰

削った発砲スチロールは面が荒く、色を塗ろうとしても綺麗に色が付かないことから、紙粘土を表面に貼り付けてから色付けしました。人形の髪の毛なども、網を切って貼るなど工夫を凝らします。全ての作業が試行錯誤の繰り返しでした。

復活を後押しする支援

山車の復活のためには、海水により皮が濡れ、叩けない状態となった大太鼓の修理をどうするか、流失した小太鼓、笛、半纏、浴衣などをどうやって揃えるか、などの課題がありました。修理や購入には多額の資金が必要となり、資金繰りをどうするかは大きな課題でしたが、民間による助成事業の活用によって乗り越えることができました。

今回活用した助成事業は、一般財団法人自治総合センターの「一般コミュニティ助成事業」とアサヒホールディングス株式会社の「アサヒグループ・コミュニティ助成事業」です。

一般財団法人自治総合センターの助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、地域の連帯感に基づき自治意識の高揚を目的に、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に対して行われるもので、宝くじ助成金で山車の制作や

料理同好会 チョリコン入賞★おめでとう!!

8月2日(土)、盛岡市にある北日本ハイテクカッキングカレッジで『高校生調理・製菓コンテスト「いわて青春厨房」チョリコンー』の決勝大会が行われました。

久慈工業高校の生徒たちが「ありがとう」をテーマに、いわてのお米(米粉)、岩手の食材を活用したお弁当・お菓子を作る、という課題に挑戦しました。作品は、お母さんや先生、地域のみなさんへの「ありがとう」の気持ちがいっぱい詰まったものばかりです。

今回は、チョリコンで素晴らしい成績を収めた生徒たちの喜びの声を聞いてきましたよ!

<チョリコン成績>

【調理の部(お弁当)】

★優秀賞

小正路綾奈さん
(写真中央)

大槻一希さん
(写真前列左)

★盛岡ガス青い炎賞

権谷春香さん
(写真前列右)

★奨励賞

坂上愛梨寿さん
(写真後列右端)

【製菓の部(お菓子)】

★奨励賞

久慈理咲子さん
(写真後列右から2番目)



料理同好会のメンバー



小正路 綾奈さん

のんちゃんをキャラ弁で作りました。全線運行再開を果たした三鉄の線路も海苔で表現しています。クラスの被災した友だちや、仮設で生活をしている人を支えてくれる周りの人や地域のみなさんへの感謝の気持ちを込めて作りしました。優秀賞をいただき、お弁当に込めた「ありがとう」の気持ちが伝わったのかな、と嬉しかったです。料理が好きなので、美味しい料理を作っている人々に食べてもらえるよう頑張りたいです!



大槻 一希さん

村の食材に感謝し、村の海産物や山の食材を使ってお弁当を作りました。海産物の一つのおかずとして詰め込むのではなく、ご飯に混ぜたり山の食材と合わせて味を引き立てるといところを工夫しました。優秀賞をいただくと、思っていたよりビックリしました。来年は、1番(最優秀賞)を狙って頑張りたいと思います!



権谷 春香さん

3年間お世話になった顧問の先生への感謝の気持ちを込めて、野田村産のホタテと干し菊を使ったおいなりさんを作りました。地元産の食材をたくさん使うように心がけて作りました。練習期間があまりなく、自分が入賞するとは思ってなかったので、発表を聞いて驚きましたが、頑張ってきたのでとても嬉しかったです。これからは、就職試験があるので、気持ちを切り替えて頑張りたいです!



久慈 理咲子さん

お母さんへの「ありがとう」の気持ちを込めてお母さんが好きなケーキを米粉を使って作りしました。フルーツが季節によってあるものがないものがあるので、予選と決勝で使うフルーツを変えなければならなくなり、大変でした。使用するフルーツを本番で変えたことや、周りの出場者の作品が素晴らしかったこともあり、自分が入賞できると思っていたので、ビックリしました。文化祭でガトーショコラを作るのでみなさんに美味しく食べてもらえるように頑張りたいです!



先輩が後輩に教える場面も

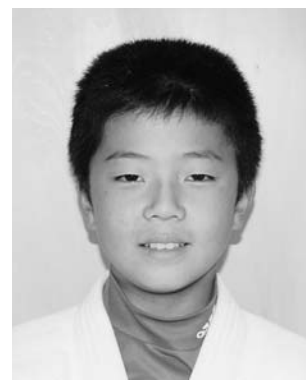


練習の様子

躍動

野田村で輝く
がんばる子どもたちをクローズアップ

今回は、各種大会で優秀な成績を収めた直心館(小田實実館長)の子どもたちと調理の大会で大活躍した久慈工業高校料理同好会の生徒たちをクローズアップします。



第11回岩手県小学生別柔道大会2位
第11回全国小学生別柔道大会出場
三上 京史くん(野田小学校6年生)
県大会では、大きい選手が相手だったけど、判定で勝ち、全国大会への出場権を手にする事ができてとても嬉しかったです。全国大会では、相手の選手のパワーや対戦相手のことをしっかり考えてきている姿勢などが全然違うと感じました。自分は寝技の決めが甘く、ガードした時も体重が軽いことで抑え込まれてしまうので、体重をしっかりつけていきたいです。これから、さらに力をつけ、中学生の先輩を見習い、東北大会への出場を果たしたいです。



第11回岩手県小学生別柔道大会3位
小野 寧久ちゃん(野田小学校5年生)
今回初めて大会で入賞し、嬉しかったです。大会での自分の動きは、全体的にちょっと遅かったと思うので、反省点をもっと良くできるように練習したいです。今後の目標は、県の大会で1位になり、全国大会に出場することです。得意技は… 背負い投げ です!



第27回岩手県防犯少年柔道
練成大会 団体2位
太田 陽紀くん(普代小学校6年生)
自分が柔道を始めてから、この大会で入賞したのは初めてだったので嬉しかったです。でも、2位ということで悔しさも感じました。自分で決めるぞという意気込みで試合に臨みましたが、左組手の攻略ができていなくて、自分が思うような柔道ができませんでした。これからももっと左組手の勉強をしたいです。団体戦はみんなで戦うので責任を感じます。次こそは団体戦で絶対優勝したいです。



第61回岩手県中学校総合体育大会2位
第37回東北中学校柔道大会出場
沢屋 頼くん(野田中学校1年生)
中総体では、3位以上が決まった時点で東北大会出場が確定していたのでしっかりと自分の柔道をする事ができました。優勝を狙っていたので、悔しさもありますが2位になれたことはすごく嬉しかったです。東北大会では、みんながとても練習している、ということが伝わってきました。もっと自分も練習しよう、パワーをつけ、技術を磨こうと感じ、とても良い刺激を受けました。県の大会で2位になったので、新人戦から1位を狙っていきます!

子どもたちの取材に伺います!

スポーツや遊び、部活動や地域活動いろいろな分野でがんばる子どもたちの情報をお寄せください!

広報担当が直接伺い、取材をさせていただきます!

■連絡先 総務課(広報担当:森)
☎78・2111

社会人も頑張ってます!

第66回岩手県民体育大会
一般男子団体3人制の部 2位
川崎 雄海さん
子どもたちを指導しながら一緒に練習し、大会に臨みました。先鋒として出場しましたが、強い仲間がいたので気負いせず戦うことができました。この大会では、昨年優勝していたので今年準優勝だったことは非常に悔しかったです。来年は選抜メンバーに入り優勝できるよう頑張ります。

柔道を学びたい子いつでも待ってます!
柔道では身体を鍛えるだけでなく、礼儀やあいさつなども大切にしているため、心身ともに成長することができます。興味のある子がいたらぜひ柔道場に来てみてください。私が丁寧に教えますよ!

エンゼル祝金・出産祝品贈呈式 健やかな成長を願って…

8月11日、村長から第3子・第4子目となる双子の兄弟が産まれた久慈さんにエンゼル祝金と出産祝品が、第1子目である女の子が産まれた障子上さんに出産祝品が贈呈されました。贈呈された木製パズルには、子どもの頃から自然に親しんで欲しいという思いが込められており、久慈工業高校が制作した焼印により村の花鳥木の名が施されています。



贈呈式に出席した障子上さん(写真右端)と久慈さん親子(写真左)

花火のプレゼント 子どもたちの笑顔が見たい

8月19日、村内3箇所の保育所に愛知県岡崎市にある豊和火工株式会社(河野和敏代表取締役)から花火がプレゼントされました。同社からの支援は岡崎市で警察官として駐在所に勤務していた本村出身の日當郁夫さんとの繋がりによるもの。同社は、「野田村の子どもたちを笑顔にしたい」との思いから、震災以降、毎年花火のプレゼントを届けています。



▷代理として花火を子どもたちに贈る日當さん

夏の交通事故防止県民運動 リフレッシュ作戦を展開

野田村地域安全協議会(会長・野田村長)は8月8日、陸中野田駅前では交通事故防止運動“リフレッシュ作戦”を行いました。

同協議会の会員らは、タオルや扇子、交通安全啓発チラシをドライバーに配布し、シートベルトの着用や暑さによる過労運転の防止、飲酒運転の根絶を訴えました。



一人ひとりに声をかけ、交通事故防止を呼び掛けました



当日は、久慈消防署野田分署の新山分署長が保育所を訪れ、花火の安全な使い方や注意点を子どもたちに教えてくれました。



村長に寄付金を手渡す日當さん

8月27日、日當さんが愛知県岡崎市障害者福祉団体連合会才栗作業所(加賀時男理事長)と岩本トシ子さんから預かった寄付金を村長に手渡しました。温かいご支援ありがとうございます。



田子高校被災地慰問 郷土芸能で元気に

8月12日、青森県立田子高等学校(櫛引洋一校長)の郷土芸能部の生徒45人が村を訪れ、愛宕参道広場で勇壮な「田子神楽」の舞や、同校で40年以上も前から引き継がれる「ナニヤドヤラ・サイノ節」を披露しました。田子高校3年の岩間結さんは「私たちの郷土芸能を愛する気持ちがみなさんに伝わり、元気を与えられたら」と舞に力を込めました。

▷田子神楽「鶏舞」



日向保育所交流会 お姉さんお兄さんと遊ぼう

8月6日、日向保育所で今年の3月に卒園した児童と現在入所している児童の交流会が行われました。交流会では、水鉄砲やスイカ割りを楽しみ、保育所で共に過ごしてきた時と同じように仲良く触れ合いました。



がんばれ!! あ〜! おいしい!

白熱したスイカ割り

久慈工業高校清掃ボランティア 仮設のかびを撃退!

久慈工業高校(渡邊好章校長)の生徒らが、8月8日、野田中学校仮設住宅の空き部屋のカビ清掃を行いました。活動に参加した藤森春香さん(建設環境科3年)は、「すごく汚れていてびっくりした。集会所に洗剤やブラシなどの掃除用具を置いていくので、みなさんにも使ってもらい、環境整備に役立ててもらえれば嬉しい」とカビ退治に汗を流しました。



◀エアコンの汚れを落とす藤森さん

平成26年度県重点事項要望 主要8項目を要望

8月18日、役場で県北広域振興局の高橋局長に対し、村長から県に対する要望8項目について要望書を手渡しました。

要望は、災害に強い道路網の早急な整備や野田湾・下安家地区の水門などの整備による津波対策・海岸保全対策、浸水対策としての河川整備、医療費などの財政支援の継続や被災者生活再建支援制度など復興関連制度の延長などです。



◀要望事項を説明する村長

平成26年度野田村芸術鑑賞会
物語る音楽で観客を魅了

村芸術文化協会（小林寛会長）主催の芸術鑑賞会が8月27日に村体育館で開催され、わらび座パフォーマンスバンドによる「風の又三郎」の公演が行われました。

野田小学校の4～6年生、野田中学校、久慈工業高校の生徒や住民を含む約480人が鑑賞し、民俗芸能と和楽器・洋楽器を織り交ぜた世界を楽しみました。

劇中では、自然の厳しさや優しさ、雄大な自然に抱かれ鍛えられながら成長していく少年たちの姿をパワフルな音楽と舞踊で表現し、自然がもたらす人間への影響や関わりを改めて感じさせられる公演となりました。

子どもから大人までが素晴らしいパフォーマンスに魅了され、フィナーレでは会場から大きな拍手が沸き起こりました。



様々な楽器を使ってパワフルに表現!!



小学生も素晴らしいパフォーマンスに引き込まれていました



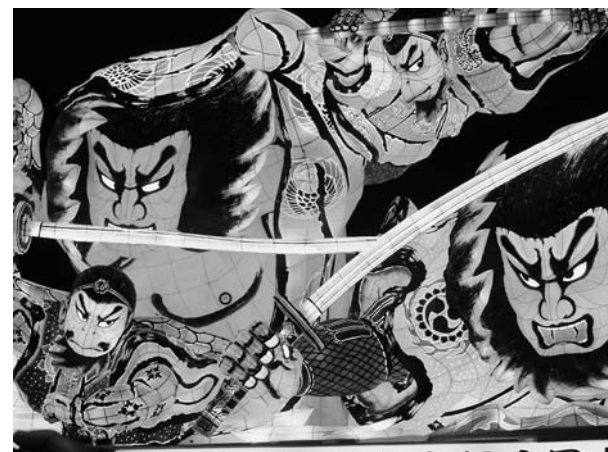
さあ、ボールがとれるかな？

ジュビロ磐田東北3市町村招待事業
かけがえのない経験をとらえて

8月2日から4日、サッカー Jリーグのジュビロ磐田より被災地の小学生が静岡県磐田市へ招待され、野田村からは小学4年生と5年生の児童3人が参加しました。

招待事業は今年で3回目で、サッカー観戦をはじめ、ジュビロ磐田の選手とのサッカー交流を行ったほか、宿泊・レジャー施設“ヤマハリゾートつま恋”でプールやアーチェリー体験、ゴーカートなどを楽しみました。

参加した児童たちは「楽しかった！また来たい！」と楽しんだ様子で、かけがえのない3日間となりました。



迫力あるねぶた!! かつこよかったです★

Kimberley's Life!

みなさんこんにちは。夏休みの間に、私はたくさんのお祭りを見ました。お祭りは、私の“日本の好きなお祭り”の一つでもあります。

日本に来たニュージーランドの友達と一緒に東京の隅田川花火大会を見たり、青森のねぶた祭りに行きました。ねぶたの山車は、印象的でとても賑やかで楽しかったです。

また、盛岡のさんさ踊りや、野田まつりもたくさん楽しみました。お祭りに行くと、日本の文化について学んだり新しい事を体験できるので、とても嬉しかったです。

★10月のおはなし会★

図書館ボランティア「あっぷっぷ」による読み聞かせの会です。どなたでもお気軽にお越しください！

■日時 10月18日(土) 14:00~
■場所 村図書館内 児童室

クリーン作戦実施
ゴミのない気持ちのよい村に

7日、早朝から今年度2回目となる村土クリーン作戦が行われました。春に行われた時に比べ回収されたゴミの量は少なかったものの、空き缶やペットボトル、スプレー缶などがたくさん捨てられていました。

住みよい村づくりのため、まずは一人ひとりが「ゴミをきちんと片づける」ということを意識し、キレイな村を目指しましょう。



ゴミ拾いの様子

泉沢・中平地区農業基盤整備推進協議会設立
地域の農業を守る

8月4日、農業関係者33人の出席のもと泉沢・中平地区農業基盤整備推進協議会の設立総会が開催されました。同協議会は農業基盤整備事業(ほ場整備)の導入推進や、集落営農組織など農業の担い手へ農地を集める計画などについて話し合うことを目的とし、設立されました。会長の小野守さんは「食糧を生産する貴重な農地を将来まで残せるよう、条件を整え、地域の農業を守っていく必要がある。事業の実施に向けて関係者の協力をお願いする」と意欲を見せました。



設立総会の出席者ら

友好市町村だより
アポイの樹風呼ぶまち 様似町

小さな町の大きなチャレンジ

世界ジオパーク加盟申請地域に推薦決定!!



推薦決定の知らせを受けて喜ぶ坂下町長

8月28日に開催された日本ジオパーク委員会（JGC）において、アポイ岳ジオパークが世界ジオパークネットワーク（GGN）の加盟申請地域に推薦されました。

GGNに加盟申請するには、JGCの推薦が必要であり、様似町は、見送りとされた昨年を引き続き7月1日から3日にその推薦を得るための現地審査を受けており、関係者一同は推薦決定を心待ちにしていました。

坂下一幸町長は、喜びをかみしめながら「推薦されることがゴールではなく、実際に加盟し、小さな町でも住民が豊かに生活できるのがゴールと考え、ジオパークを活かした町づくりを推進したい」と話しました。

新しい行政区の名称を募集します！！

現在、団地の整備に向け工事を行っている城内高台団地は、完成すると新しい行政区となります。新行政区にふさわしい名称を決めるため、村民のみなさまから名称を募集します。

- 応募資格 村内在住の方
- 募集期間 10月10日(金)まで ※必着
- 応募方法

名付けたい名称、理由(100字以内)、応募者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記し、次のいずれかの方法で応募してください。

- ①郵送(はがき可) ②ファックス ③持参
- ※応募点数の制限はありません。ただし、応募1件につき1作品とします。
- ※名称がカタカナ、ひらがな以外の場合は、ふりがなを付してください。
- ※応募にかかる費用は応募者負担となります。

■応募先・問い合わせ
〒028-8201 野田村大字野田20-14 野田村役場総務課 ☎78・2111 FAX78・3995



工事が進められている城内高台団地

防災避難訓練を行います

日本各地で経験したことのない大雨により多くの災害が発生しています。

土砂災害や浸水が発生したことを想定し訓練を行います。

- 日時 9月28日(日) 6:00~
- 対象地区
下安地区・日形井地区・大葛地区・種綿地区・間明地区・北区地区・愛宕町地区・上明内地区 全8地区
- 避難場所
えぼし荘・横合地区活動推進センター・総合センター・野田中学校
- ※訓練の詳細は別途配布する資料をご確認ください。

災害義援金の受入状況

村にいただいた義援金についてお知らせします。皆さまからの温かいご支援、ありがとうございます。



- 受入期間 8月1日~8月31日
- 受入件数、金額 8件 179,021円
- 受入総件数、金額 1,264件 106,032,984円

NHK BSプレミアム きらり！えん旅

石原詢子 ミニ・コンサート



入場整理券を配布します

NHK BSプレミアムで放送している「きらり！えん旅」で、歌手の石原詢子さんが野田村にやってきます。

旅の終わりに開催するミニ・コンサートは、観覧無料ですが入場整理券が必要となります。

入場整理券は下記の日程で配布を行います。配布枚数は200枚です。※土日祝も可

- 配布開始日・場所 9月22日(月)午前9時~午後5時 役場総務課
- 注意事項
 - ・入場整理券1枚で1人観覧できます。
 - ・整理券の配布は先着順で、なくなり次第終了となります。
 - ・電話での受付は行いません。
 - ・整理券を配布する際には、観覧される方のお名前・住所・電話番号などを記入していただきます。予めご了承ください。
- コンサート日程 10月5日(日)午後3時から(午後4時終演予定) 野田村総合センター2階大会議室
- 問い合わせ 総務課 ☎78・2111(担当:森)

住民福祉課だより

プラスチック製容器包装分別収集に効果アリ！

プラスチック製容器包装は、ごみの体積が大きい割に重量がない(軽い)のが特徴です。回収した際に、実際に重さを測定したところ、ごみ全体のおおよそ1%を占めるという結果が出ました。

また、村民一人あたりの可燃・不燃を含めた家庭ごみに占める資源ゴミの割合は、プラスチック製容器包装分別収集開始前では月平均10.82%で、開始後は12.00%となっており、約1%増加し概ね良好な成果が得られていることが分かります。

この数値が増えるほどリサイクル率は高くなります。ごみの減量化における1%減は、とても大変であるとされております。今後もプラスチック製容器包装分別収集をすすめ、この割合をさらに2%、3%と高めましょう。

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927



家庭ごみに占める資源ゴミの割合(月平均)

分別本格実施前	→	本格実施後
10.82%		12.00%

約1%増加!
この数値は年間13tになる数値で決して小さな数字ではないんです!

県内で特殊詐欺が多発!

県内では、おれおれ詐欺などの振り込め詐欺をはじめとした、特殊詐欺が多発しています。「レターパック、ゆうパック、宅配便でお金を送れ」と言われたらほぼ100%詐欺です。また、「この商品はパンフレットが届いている人しか買えません。絶対儲かる商品です」「後で高く買い取りますので転売してください」など、犯行グループはあの手この手で電話をかけてきます。

おれおれ詐欺の被害者は、約9割が60歳以上の高齢者です。子どもや孫世代(20歳代から50歳代)の方は、自分から頻りに連絡をとり、事前におれおれ詐欺について話し合しましょう。また、解決策は留守番電話にして電話には出ない、出たとしても相手にせず一方的に電話を切ることです。

「まさか自分に限って…」と思わず、お金にまつわる話は一人で判断せずに家族や最寄りの警察、消費生活センターなど相談機関に相談しましょう。

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2928

ようこそ野田村へ!

派遣職員紹介

配属は復興むらづくり推進課です!

9月から新たに2人の派遣職員の方々が働いています。これからよろしくお祈いします!



にし きた ま さ よ し
西片 雅義さん

(派遣元:復興庁)
村の一員として復興業務に尽力します。野田村の皆様よろしくお祈いします。



す ず き や す お
鈴木 康雄さん

(派遣元:東京都)
野田村の復興加速につながるよう取り組んでまいります。よろしくお祈いします。



戸籍の窓口
8月受け付け分(敬称略)

★お誕生おめでとう

澤口 璃帆(佳介・笑美)	下明内
中村 朱璃(一也・由美子)	上明内
玉川 健(孝志・よし子)	根井
玉川 彩(孝志・よし子)	根井

■ご冥福を祈ります

大平 ヨシノ(100)	下泉沢
中野 孝之助(83)	中平

人の動き

男	2,176人	(-7)
女	2,323人	(-8)
計	4,499人	(-15)
世帯数	1,652世帯	(-2)

(人口、世帯数は外国人を含む)

○村内の交通事故	人身事故	0件
	物損事故	2件
○救急車出動件数		16件
	(うち村外)	7件
○飲酒運転検挙者数		0人

駐在所だより
★指名手配被疑者の逮捕にご協力を

全国の警察から指名手配されている者は、凶悪事件などで特に警察庁が指定している「重要指名手配被疑者」を始めとして、約830人になっています。

「指名手配被疑者によく似た人を見かけた」といった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようご協力をお願いします。

野田駐在所長 山根 誠
☎78・2161

ほつとひといき

■今月号では下組の復活をメインに記事を書きました。いかがでしたか。私は三者の競演の際、おもわず涙が溢れました。ご覧になられた皆さんはどんな気持ちで見えましたか。

■さて、だんだん涼しくなってきましたね。秋です。私は間違いなく「食欲の秋」です。みなさんはどんな秋を過ごしますか。

森

三鉄利用促進シンポジウム

岩手県と久慈市、公益財団法人さんりく基金では、三陸鉄道のさらなる利用促進と三鉄の魅力と価値をPRするため、「三鉄利用促進シンポジウム」を開催します。同会場で、三陸鉄道のこれまでの歩みをパネルで紹介する「三鉄パネル展」も開催しますので、是非ご参加ください。

- 日時 9月25日(木)午後2時～午後4時
- 会場 久慈グランドホテル
- プログラム 入場無料
- ①基調講演 「地域が変えるローカル鉄道」
 - ②パネルディスカッション 「三陸鉄道と地域の力」
 - ③地元高校生による意見発表
- 問い合わせ・申し込み 久慈市まちづくり振興課
☎0194・52・2116

障がい理解講演会

- 共に生きていこうとする気持ち
～トーク&手話ライブ～
- 日時 10月8日(水)
午後2時30分～午後4時
- 場所 久慈市文化会館
アンバーホール 小ホール
- 講師 サインシンガーソングライター
渡辺りえこさん
- その他 入場無料・全席自由
- 問い合わせ 久慈市福祉事務所社会福祉課
☎0194・52・2119

パートタイム労働法改正

パートタイム労働者の働きや貢献に見合った待遇の確保と納得して働くことができるようにするため、平成27年4月1日からパートタイム労働法が改正されます。

- 主な改正点
- ・有期労働契約を締結しているパートタイム労働者でも、職務内容、人材活用の仕組みが正社員と同じ場合、正社員との差別的取り扱いが禁止される
 - ・パートタイム労働者の待遇と正社員の待遇を相違させる場合は、職務内容、人材活用の仕組み、その他の事情を考慮して、不合理と認められるものであってはならない
 - ・パートタイム労働者の雇入れ時に、事業主の雇用管理の改善措置の内容の説明を義務化
 - ・厚生労働大臣の勧告に従わない事業主の公表制度を新設

離職者を対象とした再就職訓練

- 医療機関や調剤薬局などの保険請求事務、パソコンを使用した事務処理の知識・技能を習得できる再就職訓練を実施します。
- 科名 O A医療事務科
- 期間 10月17日(金)～1月16日(金)
- 会場 久慈高等職業訓練校
- 定員 再就職を希望する求職者15人
- 申し込み期限 9月25日(木)
- 問い合わせ 二戸高等技術専門学校
☎0195・23・2227

法務局休日相談所

盛岡地方法務局では、登記・相続・戸籍・国籍・供託・家庭問題・近隣問題・いじめ・差別問題、その他困りごと全般について、なんでも相談をお受けします。相談は無料で、相談内容については秘密を厳守します。

- 休日相談所開設日時 10月5日(日)午前10時～午後4時
- 場所・対応職員など
- ・盛岡地方法務局(本局)※予約優先
弁護士・公証人・人権擁護委員
☎019・624・9861
 - ・二戸支局
人権擁護委員
 - ・宮古支局※予約優先
弁護士・公証人・人権擁護委員
☎0193・62・2337
- ※予約優先の会場を希望される方は9月30日(火)までに予約してください。
※法務局職員、司法書士、土地家屋調査士は全ての相談所に対応します。

司法書士無料法律相談

- 岩手県司法書士会では、「法の日」(10月1日)を記念して下記のとおり無料法律相談を行います。
- 日時 10月1日(水)午前10時～午後3時
- 相談内容 不動産・商業登記手続きの代理・訴訟書類の作成・簡易裁判所の手続き代理
- 無料法律相談会場
- ・久慈市文化会館 アンバーホール(久慈市川崎町17番1号)
 - ・二戸市シビックセンター(二戸市石切所字荷渡6番地2)
- 電話による無料法律相談
☎019・652・9350
※10月1日のみ開設

成年後見相談会

岩手県司法書士会および公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート岩手支部では、下記のとおり無料成年後見相談会を開催します。

- 日時 10月4日(土)午前10時～午後3時
- 場所 岩手県司法書士会館(盛岡市本町通二丁目12番18号)
- 相談例
- ・ひとり暮らしの今後が不安だ…
 - ・年金が母のために使われていないようだ…
 - ・遺産分割協議をしたいけれど、相続人の一人が認知症でできない…
- ※電話による無料相談も受け付けます
☎0120・823・815
☎0120・333・184
- 問い合わせ 岩手県司法書士会事務局
☎019・622・3372

年金情報

国民年金加入の手続き

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までの全ての人加入しなければならない制度です。

「20歳になった時」「会社を辞めた時」「厚生年金等に加入している配偶者の扶養でなくなった時」などの場合は国民年金に加入する手続きが必要で、保険料を納めることが困難という方については、免除・納付猶予の制度もあります。

詳しくは役場住民福祉課または年金事務所へお問い合わせください。

- 問い合わせ 二戸年金事務所
☎0195・23・4111(代表)
村住民福祉課
☎0194・78・2928(直通)

★広報クイズ★

野田村の風景を写したポストカードが3人に当たる!



- 今月の広報を読んでクイズにお答えください。
- Q 野田村地域安全協議会が行った夏の交通事故防止運動は何作戦?
- ①クリーン作戦 ②リフレッシュ作戦 ③無事故作戦
- 応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて次の住所に送ってください。
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14
総務課 広報クイズ担当
- 応募期限 10月3日(金)
- 先月号の答え ③2013 受賞した山葡萄ワインは2013年ものでした!
- 先月号の当選者 松本裕絵さん

少しづつ少しづつ冷えてきています

敬老の日おめでとうございます
人生の先輩方から
たくさんの生きる力をもらって頑張っています
これからもよろしく!
ご来店お待ちしております

Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-76-2475

成人式の御予約承ります

この道60余年

(有) 櫻庭石材店

復元元気に
復興営業中!

戒名入れ、墓所工事一式、
記念碑など

野田村新山33-11-5 TEL/FAX 0194-78-3164(自宅兼事務所)
TEL 0194-78-2402(会社工場)

★みどり色のスタンプ券は無効ですが・・・
紫とみどり色のスタンプ券が混ざっている台紙の使用期限(8月末)内にご利用が間に合わなかった皆様へ!!
恐れ入りますが、みどり色のスタンプ券の上にむらさき色のスタンプ券を貼ってご利用ください。

★抽選会実施中!
次回抽選は、10月2日(木)午前11時より玉川の「パティオムラタ」様店舗を会場に公開抽選会を行います。当選者は10月号の広報にて発表致しますのでお楽しみに!

抽選会参加方法:満点台紙にご住所、お名前をご記入の上加盟店にてお買い物をして頂くと、台紙の氏名欄が抽選券となります。

お買物は野田村スタンプ会加盟店をご利用ください。事務局☎78・2012



松川 寿樹さん、享子さん 次女
まつかわ あきな
松川 陽風ちゃん (下泉沢)

お父さん
お母さんから
元気に
育ててね!

1歳になったよ!



大隅 将也さん、早希さん 次男
おおすみ けいご
大隅 圭悟くん (中平)

ママから
とにかくヨーグルトが大好き!
いっぱい笑って大きくなろうね。



みんなの声 イラストコーナー

いつもハガキをありがとうございます! 今月もたくさんのイラストやメッセージが届きましたよ!



明内美咲さん (北区・19歳)



⑤ ウィズバーがソフトクリームになっちゃった!

外館 溪さん (下新山・10歳)



⑥ かわいパンダさんの応援で元気がでてきたよ!

坂本心海さん (北区・11歳)



⑦ しつとりとした大人の雰囲気伝わってきます

PNワインには目が無いさん



⑧ ほんわかしたイラストに癒されます

尾崎由羽美さん (旭町・24歳)

嬉しいメッセージもいただきました!ありがとうございます(´▽`)

今年の4月から野田村で仕事をしています。野田を知るため、毎月広報を楽しみに待っています。“むらの話題”集めに毎月大変苦労されていると思いますが、楽しみに待っている読者がいる事も忘れて下さい。“紫雲”は少し高価なのでまだ飲んでいませんので、是非、お願いします。
鹿糠 勢津子さん

広報は毎月楽しみにしています。総合的にまとまりがよくて村の団結力が伝わってきます。福祉関係もばっちりです!!
ワインってどんな感じだろうって思っていました。当たったらみんなに味見させたいです。
P.N. 抹茶ミルクさん

のだんちゅ ~野田人~

姫ちゃんの彼氏募集中です!(柴犬の雄)



今回ののだんちゅは、
なかの 中野 聖美さん (愛宕町・26歳) です

- Q お仕事は?
野田衛生社で事務の仕事をしています。
- Q お仕事で心がけていることは?
電話で仕事の依頼があった時などには、特に聞き間違いがないように確認することを気をつけています。
- Q 聖美さんの宝物は?
柴犬の姫ちゃんです♡
- Q 休日の過ごし方は?
友だちとごはんに行っておしゃべりをしたり、姫ちゃんと追いかけてこやおもちゃで遊んだりしています。
- Q 日常のささやかな楽しみは?
女子会!!
- Q 自分の性格は?
知っている人にはよくしゃべりますが、知らない人には人見知りをしてしまいます。結構短気ですね。あと...よく笑います!
- Q 好きな男性のタイプは?
面白い人! いっぱい笑わせてくれる方がいいです♡
- Q 野田村の好きなところは?
全部!! 食べ物もおいしいし、海もあるし: 田舎で派手なものはないけど、それ以上の良さが村にはあります。
- Q みなさんにメッセージを
「のんちゃん」をもっと全面的にアピールして盛り上げていきましょう!!